

樹脂製手動5方ボールバルブ

型式 PW-SS型

取扱説明書

有限会社ワイエムコントロールズ

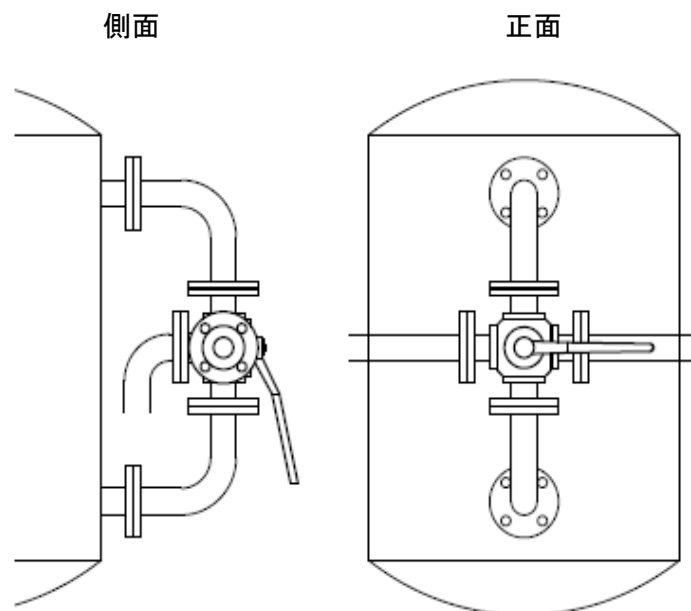
(A) 仕様部品材質

ボディ	POM	
ボディキャップ	POM	
ボンネット	POM	
ボール	SCS13	(オプション + カニゼンメッキ)
ハンドル	AL7A	(4BはSSパイプ)
シートリング	PTFE	
ゴムパッキン	EPDM	
ボルト・ワッシャー	SUS304	

(B) 仕様条件及びテスト

流体	水	(腐蝕性流体は避けて下さい。オプション:ボールメッキ仕様あり)
圧力	弁座 0.44Mpa 5分間保持 ・ 弁箱 0.44Mpa 15分間保持	(各エアートテスト)
温度	+60°C以内	

(C) 濾過タンクとのセッティング



(D) バルブ配管について

- ・配管接続には、フラットな全面パッキンをご使用下さい。
- ・水配管は5方弁に配管の重力が極力かからないように配管にサポートをお願いします。
- ・濾過タンクとのセッティングは銘板を確認のうえセッティングして下さい。
- ・作業中、バルブには乗らないで下さい。
- ・横引き配管はフランジ接続が望ましいです。
(メンテナンス時に容易にシート交換が行えます。)
- ・寒冷地に於いてはバルブの保温を充分に行って下さい。

(E) 銘板表示

左側濾過水出口

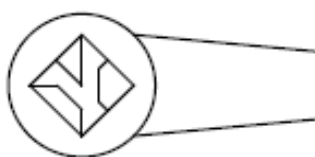


右側濾過水出口

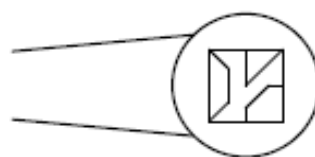


(F) 手動ハンドルの取付け

左濾過水の時



右濾過水の時



出荷時ハンドルは角軸に対して上図の様に固定してあります。
(4Bは出荷時、取り付けていません。)

※①5方弁の設置位置により、ハンドルが配管などに干渉する場合の取付けは、
上図の限りではありません。

②配管接続ボルト(M16)の挿入長さ、18~23mm程度で接続して下さい。

(G) 運転操作

- (1) 濾過工程は、銘板の濾過表示マークをポイントに合わせて下さい。
- (2) 逆洗工程は、銘板の逆洗表示マークをポイントに合わせて下さい。
- (3) 洗浄工程は、銘板の洗浄表示マークをポイントに合わせて下さい。
- (4) 強排工程は、銘板の強排表示マークをポイントに合わせて下さい。
- (5) 直送工程は、銘板の直送表示マークをポイントに合わせて下さい。

※強排工程とは、原水が濾過機内を通過せず、直接排水される工程です。
直送工程とは、原水が濾過機内を通過せず、直接処理水方向に出る工程です。

(H) メンテナンス

・ボールバルブタイプですので、確実なシール性と圧力抜き不要の簡単な操作性を有します。

・漏れについて

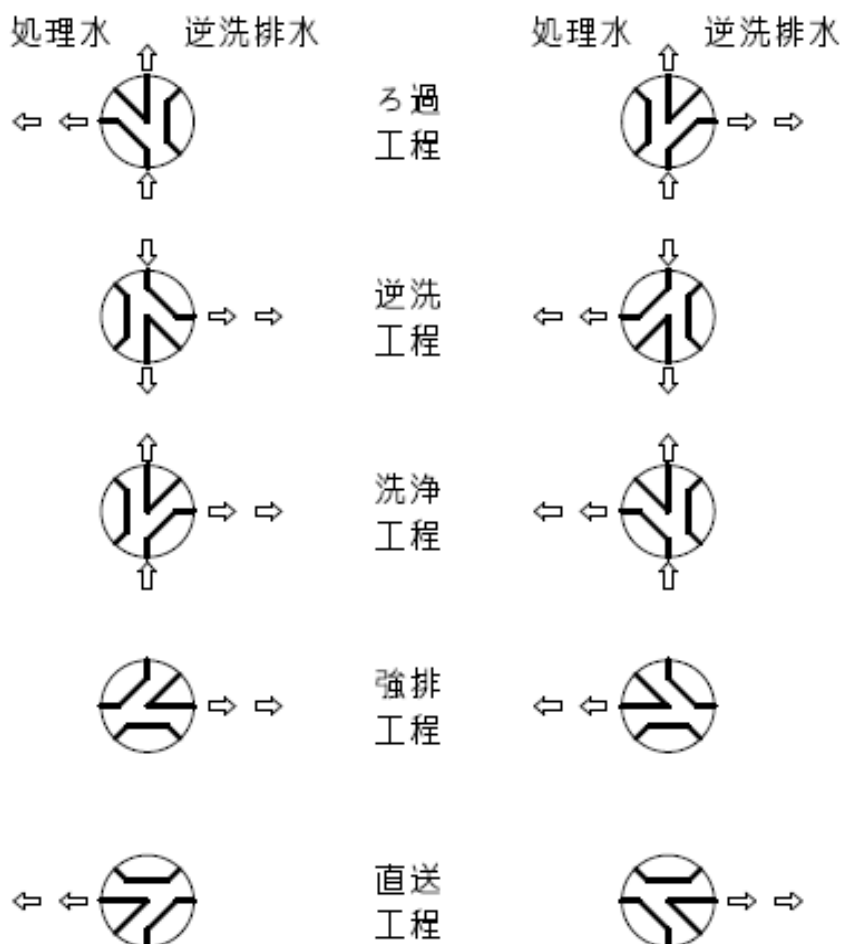
- (1) 濾過機においては逆洗水出口から、濾過水の漏れがあってはなりません。
十分な検査を行っていますが、万一漏れが発生した場合、逆洗側ボディキャップとボディを締め付けるナットを増締めすると、漏れは防げます。
強く締める必要はありません。
尚、増締めの際はナットの取付けは均一になるよう、片締めにならぬようご配慮下さい。
増締めで漏れが防げない場合、シートリング(テフロン)が、傷ついたと思われます。
その際はシートリングの交換を行って下さい。
- (2) グランドの漏れについては、ボール軸リング2本を交換して下さい。
作業手順は、ハンドル・ボンネットの順に取外し、ボール軸リング2本を交換します。
リングには若干のグリースを塗布した上で、ブッシュ内部を傷付けないよう元に戻し組立てます。
ボール軸はハンマー等で叩かないで下さい。折損する場合があります。

流路説明

(濾過原水、逆洗用水共入口は背面となります。)

左側濾過水出口

右側濾過水出口



強排工程は原水が濾過機を通らずに排水されます。

直送工程は原水が濾過機を通らずに元に戻されます。

注意: 強排・直送工程は、回路の構成上、他方向への水漏れは保証外となります。